

平成 19 年 11 月 21 日

各 位

会 社 名 株式会社 大運
代表者名 代表取締役社長 高橋 健一
(コード 9363 大証第2部)
問合せ先 常務取締役管理本部長 西川秀夫
(TEL. 06-6532-4101)

業績予想の修正及び特別損失計上に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成 19 年 5 月 25 日の決算発表時に公表した平成 20 年 3 月期（平成 19 年 4 月 1 日 ～ 平成 20 年 3 月 31 日）の中間期業績予想及び通期業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

- 1 平成 20 年 3 月期中間業績予想数値の修正（平成 19 年 4 月 1 日 ～ 平成 19 年 9 月 30 日）
(単位：百万円，%)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	4,853	105	79	46	円 銭 0 78
今回修正予想(B)	4,758	0	13	△17	△0 31
増減額(B-A)	△95	△105	△66	△63	
増減率(%)	△1.9	△99.9	△83.5	△136.9	
(ご参考)前年中間実績 (平成 19 年 3 月中間期)	3,414	81	79	55	1 06

- 2 平成 20 年 3 月期通期業績予想数値の修正（平成 19 年 4 月 1 日 ～ 平成 20 年 3 月 31 日）
(単位：百万円，%)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	9,707	206	155	90	円 銭 1 53
今回修正予想(B)	9,612	102	89	67	1 14
増減額(B-A)	△95	△104	△66	△23	
増減率(%)	△0.9	△50.4	△42.5	△25.5	
(ご参考) 前期実績(平成 19 年 3 月期)	6,843	115	113	95	1 82

- 3 特別損失の計上

平成 20 年 3 月期中間期における特別損失の計上額 47 百万円

4 業績修正及び特別損失計上の理由

平成 20 年 3 月期中間期において特別損失 47 百万円を計上する見込となりました。

内訳は合併関連一時費用 22 百万円、当社所有ゴルフ会員権・非上場株式の減損 12 百万円、貸倒引当金繰入増加 11 百万円等であります。下半期において特別損失の計上予定は、特にありません。

平成 20 年 3 月中間期の売上高は、合併に伴い前年同期比+39.4%増の 4,758 百万円を見込むものの、予想比は△1.9% (△95 百万円) となる見通しです。この主な要因は、当社主要荷主の生産調整がずれ込んだことであり、上半期売上高に影響を及ぼしました。合併に伴うのれん償却 20 百万円 (一般管理費に計上) 等により、経常利益は 13 百万円、前年実績比△82.5%、予想比△16.4%となる見込みです。当期純利益につきましては、有価証券売却益 34 百万円が寄与しましたが、上記特別損失計上 47 百万円等により△17 百万円となる見込みで、予想比増減率は△136.9%になる見込であります。

下半期は、当社主要荷主の生産調整が一段落して売上高が予想通りに回復し、営業利益を引き上げる要因になるともの思われます。

以 上